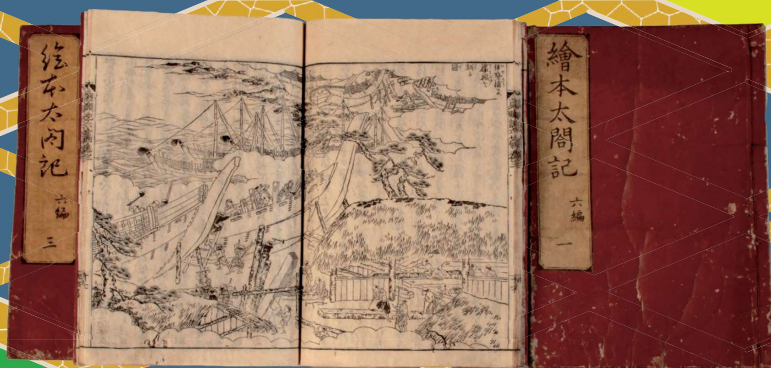


令和六年度 日本大学文理学部資料館 展示会

『甲陽軍鑑』と軍学書・軍記物



一 酒井憲二旧蔵書

開館時間：平日10時～17時
土曜日は13時まで
ただし、6月15日・6月22日
7月6日・7月20日の土曜日は17時まで

休館日：日曜日(7月14日(日)は特別開館)

入館料：無料

主催：日本大学文理学部
日本大学文理学部資料館

協力：日本大学文理学部国文学科
日本大学文理学部史学科

令和6年
6月14日(金)
7月22日(月)

会場：日本大学文理学部資料館(図書館棟1階)

連絡先：03-5317-8590

所在地：東京都世田谷区桜上水3-25-40

交通案内：京王線 桜上水駅より徒歩8分
京王線・東急世田谷線 下高井戸駅より徒歩8分



【7区内公式利用】 【公式LINE】

日本大学文理学部資料館
Nihon University College of Humanities & Sciences MUSEUM

疾如風

令和6年
6月14日(金)
7月22日(月)

開館時間：平日10時～17時
土曜日は13時まで
ただし、6月15日・6月22日
7月6日・7月20日の土曜日は17時まで

休館日：日曜日(7月14日(日)は特別開館)

入館料：無料

主催：日本大学文理学部
日本大学文理学部資料館

協力：日本大学文理学部国文学科
日本大学文理学部史学科

会場：日本大学文理学部資料館(図書館棟1階)

連絡先：03-5317-8590

所在地：東京都世田谷区桜上水3-25-40

交通案内：京王線 桜上水駅より徒歩8分
京王線・東急世田谷線 下高井戸駅より徒歩8分

「ごあいさつ」
武田信玄は甲斐国(現・山梨県)の戦国武将として有名である。この信玄の事蹟と政治・軍事の理論をまとめた書物として『甲陽軍鑑』がある。この軍学書は記載情報に誤りも多いために史料的价值が低いとされてきた。
この『甲陽軍鑑』に就いて、本学出身の酒井憲二氏(故人)は、書誌・文献学ならびに日本語学的研究を進め次のように結論付けた。
『甲陽軍鑑』には記載情報の誤りが見られるもののそれは戦国時代であった当時の限界と捉え、史料的价值は認めるべきであり、かつ、当時の日本語の実態を反映する日本語学的史料としても価値が認められる。そして『甲陽軍鑑』を研究する際に依拠すべき伝本を特定し、さらに『甲陽軍鑑』には「末書」があり、この「末書」も併せて研究すべきである。
この結論を提示した酒井憲二氏の蔵書が御遺族の意向で本学に寄贈されることになったため、このたび『甲陽軍鑑』ならびに「末書」、『甲陽軍鑑』から展開する軍学書、そして軍記物を主題として展示することにした。
御高覧賜れば幸いである。

日本大学文理学部
日本大学文理学部資料館

表面掲載の資料

○『甲陽軍鑑』「末書」

山田忠雄・酒井憲二旧蔵本

○『絵本太閤記』第六編

○信玄流軍書を収納した黒箆笥

○信玄流軍書所収の

「三州長篠合戦之図」部分

除如林

侵掠如火

不動如山



【アコム内公式サイト】【公式ホームページ】